

監査結果（包括外部監査）に係る措置通知書

建設局

(27年度)

監査結果
(指摘事項)

改善措置

【指摘3】

(動物公園年報における経常経費の開示の在り方について)

動物公園が発行する年報では、従来より人件費(表Ⅲ-1-(2)-①の※参照)は開示していない。年報だけを見た場合、歳入126,469千円に対して、歳出は263,371千円で、歳出超過は136,902千円と誤解される開示となっている。平成26年度の場合、人件費384,342千円を含めた歳出超過は、521,356千円となる。

質問があれば、人件費が含まれていない旨の説明をしているということであるが、人件費も区分集計されており、開示しない合理的な理由は見当たらない。

動物公園年報は、動物公園としての年次報告書の最も大事な報告書の1つであり、歳入・歳出についても、実態を開示すべきである。

平成27年度版八木山動物公園年報(平成28年11月30日発行)より、経常経費には人件費を含めて掲載することとし、併せて、施設整備事業費等の臨時経費も掲載することとした。

表Ⅲ-1-(2)-① 決算内訳と動物公園年報との比較

(単位:千円)

摘要	決算内訳表	動物公園年報	差額	備考
歳入				
動物園使用料	116,400	116,400	-	
寄附金	851	851	-	
諸収入	8,825	9,218	393	
歳入計	126,076	126,469	393	
歳出				
運営管理費	647,432	263,371	△384,061	経常経費
(うち人件費)	(384,342)	-	(△384,342)	※
施設整備事業	108,112	-	△108,112	臨時経費
動物園魅力アップ事業	7,095	-	△7,095	臨時経費
歳出計	762,639	263,371		
歳入-歳出(運営管理費)	△521,356	△136,902		